

1. 総論

【総括判断】「管内経済は、持ち直している」

項目	前回（5年1月判断）	今回（5年4月判断）	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	




（注）5年4月判断は、前回1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。







（判断の要点）

個人消費は、持ち直している。観光は、旅行需要喚起策の効果などから、持ち直している。雇用情勢は、持ち直している。

【各項目の判断】

項目	前回（5年1月判断）	今回（5年4月判断）	前回比較
----	------------	------------	------

個人消費	緩やかに持ち直している	持ち直している	
観光	持ち直している	持ち直している	
雇用情勢	持ち直している	持ち直している	

設備投資	4年度は前年度を上回る見込み	4年度は前年度を上回る見込み	
企業収益	4年度は増益見込み	4年度は増益見込み	
企業の景況感	現状判断は、「上昇」超幅が縮小している	現状判断は、「上昇」超幅が縮小している	
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	
公共事業	前年を下回っている	前年を上回っている	
生産活動	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	緩やかに持ち直しつつある	

【先行き】

先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気の持ち直し傾向が続くことが期待される。ただし、物価上昇、供給面での制約等の影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「持ち直している」

百貨店・スーパー販売額は、食料品が堅調に推移していることや、各種行事の再開により衣料品に動きがみられることなどから、前年を上回っている。コンビニエンスストア販売額は、観光地周辺の店舗などで好調なことから、前年を上回っている。ドラッグストア販売額は、前年を上回っている。新車販売台数は、前年を上回っている。中古車販売台数は、前年並みとなっている。家電販売額は、前年を下回っている。このように個人消費は、持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 国内観光客も戻ってきており、特に外国観光客が戻りつつあることで、免税売上が回復してきたことは明るい材料。3月は卒入学のオシャレ着や贈答品、お祝い返しなども好調に推移している。(百貨店・スーパー)
- 食料品は引き続き堅調な売れ行きをキープ。総菜は引き続き好調。時短・簡便にというニーズがあるのではないかと。素材の値上がりがあるため、値ごろ感を感じるのかもしれない。衣料については、昨年の反動増もあるが、好調に売り上げを伸ばしており、卒業式・入学式が実施されていることが大きいのではないかと。(百貨店・スーパー)
- キャンプ効果により球場近隣は好調で、観光地周辺店舗では売上が対前年比2倍近い店舗もあるほか、住宅地周辺店舗では土日の売上の伸びが高いことから、地元客の動きも活発化している。(コンビニエンスストア)
- コロナはだいぶ落ち着いてきたが、引き続き、総合感冒薬、解熱鎮痛剤などが好調に推移。3月に入ってからメイク用化粧品などに動きが出ており、直近では、来店客数(既存店)でも対前年比を上回っている。(ドラッグストア)
- 生産回復により受注分の納車ができてきたおかげで、登録ベースでは数字はよくなっている。(自動車販売店)
- 2月頃から客足は戻っている印象。1-3月期は新生活準備のため、1年で一番売れる時期だが、昨年7月頃をピークとして仕入れ価格は落ち着いてきており、販売台数としても前年並みを確保した。(中古自動車販売店)
- 物価高に加え、人流回復で、レジャーなどのサービスに消費マインドが向いており、家電などの耐久消費財には消費が向いていない。TVやPCは買い替えサイクルも一巡し厳しいが、省エネ製品への買い替え需要がみられる。(家電量販店)

■ 観光 「持ち直している」

入域観光客数は、国内客は、旅行需要喚起策の効果などから増加している。外国客は、再開された国際線の拡大などから増加している。ホテルの客室稼働率、客室単価は、ともに前年を上回っている。このように観光は、持ち直している。

- 全国旅行支援延長の公表が遅く、リードタイム(予約から旅行日までの期間)が短かった。延長の公表待ちの人も多く、1月は同支援策の効果をあまり感じられなかった。2月、3月から効果が出始め、好調となった。春休みのファミリー客の予約が好調。(旅行)
- 2月はプロ野球キャンプの応援や去年延期となった修学旅行があり、好調。3月の宿泊人数比(2019年同月比)は、70~75%の見込み。春休みの卒業旅行等の団体需要を取り込むことが出来ており、好調を維持している。(宿泊)
- 今期の国内客については、コロナ禍前の同時期よりも多くなっている。(旅行)
- 修学旅行はコロナ第8波の影響も懸念されたが、キャンセルもほとんど無く予定通り行われた。前期(10-12月期)から延期した分もあり、多くの学校が来県したと思う。次年度も現在のところキャンセルの動き無し。(他運輸)
- 企業の報奨旅行等、団体客の利用が増えている。秋口にかけてまで予約は好調である。(宿泊)
- インバウンドは戻ってきてはいるが、まだまだ弱い。2~3月は人数比(2019年同月比)で15%。東京や京都等の定番の観光地から先に戻っている。沖縄はその次ではないか。(旅行)
- バス・レンタカー不足について、前期10-12月は修学旅行の繁忙期であり影響が見られたが、今期1-3月期は予約キャンセルに繋がるようなことは無かった。(娯楽)
- 観光客の需要は旺盛であるが、対応できる人員が不足しており、稼働は意図的に抑えている。忙しい時間帯は、事務員や管理職総出で対応している状況。(レンタカー)
- GWの旅客数は2019年度比で約6割。GWが近づくに連れて上がってきてはいるが、思ったよりも伸びない。コロナ前の水準にはまだ及ばない。(他運輸)

■ 雇用情勢 「持ち直している」

有効求人倍率（季節調整値）は、上昇している。新規求人数は、医療・福祉、宿泊業・飲食サービス業など、多くの業種で前年を上回っており、新規求職者数（新規求職申込件数）は、前年を下回っている。このように雇用情勢は、持ち直している。

- 2月の有効求人倍率（季節調整値）は1.12倍であり、昨年8月から7カ月連続の1倍超えとなった。正社員有効求人倍率は0.67倍であり、2月としては過去最高値。処遇改善の求人が増加していることがうかがえる。（公的機関）
- 今期1-3月期の特徴として、正社員の求人数が増加している。コロナ直前の令和2年の同時期と比べても多くなっている。（求人誌出版）
- 観光業が回復しつつあるなかで、店舗のアルバイト従業員などが夏場の観光ハイシーズンの時期に、より時給の高いホテル等へ流れて、採用しにくくなるという懸念がある。（コンビニエンスストア）
- 人手不足により、レストランの営業に支障が出ており、受け入れ人数を制限している。また、ガイドも不足しており、需要機会を逸失している。（娯楽）
- 人手不足は変わらず、時給を上げて募集するも、全く応募が無い。就職する学生アルバイトの補充もできない。派遣社員を採用したいが紹介は無く、派遣会社からは時給を更に上げた方が良いのではとされている。（レンタカー）
- 昨年12月から初任給を3万円アップ。その効果もあり、外国人従業員を3名採用できた。既存の従業員もベアを実施。当社としては借入れがあるなかで経営負担があるが、人材離れを防止するために賃上げを優先した。（宿泊）

■ 設備投資 「4年度は前年度を上回る見込み」（全産業）「法人企業景気予測調査」5年1-3月期

- 製造業では、前年度を46.8%下回る見込みとなっている。
- 非製造業では、卸売・小売、不動産・物品賃貸で減少するものの、電気・ガス・水道、金融・保険で増加することなどから、全体では前年度を28.1%上回る見込みとなっている。

- 今年度は工場設備の新設などを予定しているものの、減少見込みである。（食料品）
- 今年度は店舗の建替え工事などを予定しており、増加見込みである。（金融・保険）

■ 企業収益 「4年度は増益見込み」（全産業）「法人企業景気予測調査」5年1-3月期

- 製造業では、31.4%の減益見込みとなっている。
- 非製造業では、建設などで減益となるものの、不動産・物品賃貸で黒字転化となることなどから、全体では56.7%の増益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「現状判断は、「上昇」超幅が縮小している」（全産業）「法人企業景気予測調査」5年1-3月期

- 企業の景況判断BSIは、全産業では「上昇」超幅が縮小している。先行きは5年4-6月期は「上昇」と「下降」の均衡となり、5年7-9月期は「上昇」超となる見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を上回っている」

- 新設住宅着工戸数は、持家で前年を下回っているものの、貸家、分譲で前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

■ 公共事業 「前年を上回っている」

- 公共工事前払金保証請負額（4年度累計）は、前年を上回っている。

■ 生産活動 「緩やかに持ち直しつつある」

- 生産活動は、観光需要の回復により足下で食料品に持ち直しに向けた動きがみられることなどから、緩やかに持ち直しつつある。